

相応寺のつどいくまちめぐり（お茶めぐりコース）>

A. T

2011年11月23日（水・祝）に開催された「相応寺のつどい～ちくさ区を歴史と文化のまちに～」のまちめぐり（お茶めぐりコース）へ参加をしました。当日について少し報告したいと思います。

当日の朝、日泰寺山門に集合をしました。集合時間より20分程早く着いたのですが、すでに山門前は人であふれかえっていてその人気ぶりに驚きました。聞くところによると、定員の倍ほどの申し込みがあり、皆さんにぜひ参加してもらいたいという主催者の意向で全員参加という形になったとのことでした。また、年代も様々で今流行りの『歴女（れきじょ）』と呼ばれる若い女性も何人かいたのが印象的でした。

日泰寺では鳳凰台の中を歩いて、草結庵へ行きました。日泰寺はインドで発掘された仏舎利（釈迦の遺骨）をタイ（当時シヤム）の国王から分与され、それを奉安するために釈尊を表す「覚王」を山号とし、日本で唯一いづれの宗派にも属さない単立寺院として創建されたそうです。草結庵は、普段は入ることが出来ないそうで貴重な体験が出来てよかったです。



鳳凰台

この日、覚王山～本山近辺を歩いた訳ですが、静かな歴史的な街並みでゆっくりとした時間を過ごすことができました。

また覚王山～本山近辺に散歩に行きたいと思います。



草結庵